

平成27年度事業報告書

平成27年5月1日から平成28年4月30日まで

特定非営利活動法人ホタルのふるさと瀬上沢基金

1 事業の成果

横浜市は平成27年6月、第4回「都市計画提案評価委員会」で「栄区上郷猿田地区における都市計画提案に対する評価」で、開発を容認しました。

当基金は、横浜市の評価結果を受け、「市民と将来の世代に禍根を残すものであり、到底受け入れられるものではない」との声明を発表、さらに、平成27年6月「国交省第5次土地利用計画素案との整合性」、平成27年8月「東急建設の都市開発計画提案に対する評価結果について」、平成28年2月「林市長答弁の「国交省第五次国土利用計画」との整合性について」市長宛て陳情書提出を行い、評価結果と国交省国土利用計画との整合性を糾しました。さらに行政各部局訪問、議員と面談し全面保全を要請しました。

27年度は「せがみりょく発見プロジェクト」を実施、瀬上沢の四季折々の風景や動植物、文化遺産の写真を募集、また、アースデイの企画として親子向けのガイドツアー、自然の中のヨガ教室を実施しました。

※「せがみりょく」という言葉は「瀬上+魅力」、「瀬上+緑(りょく)」の2つの意味からきており、瀬上沢の魅力、緑豊かな自然を(再)発見してほしいという願いが込められています。

当基金は“横浜・瀬上沢の森を守ろう！寄付者1万人アクション++”を継続し寄付者13,509名、寄付金902万円を達成しています。今年度の寄付者は444名、寄付金33万円ですが、寄付をしても守りたいという皆さまの意志を大切にして、行政へも働きかけて行きます。

また、当基金は平成28年3月、長年に渡る瀬上のクリーンナップ、ガイドツアー、昆虫調査等による環境保護の活動の功績で横浜市から横浜環境活動賞を受賞しました。

2 事業内容

① 緑地の取得、保全に関する事業

ア 基金募集事業 [基金募集チラシの配布、戸別訪問]

・内 容 会員・寄付者1万人アクション++の継続推進、入会・寄付のお願い
各種イベント等でカラーチラシおよび三つ折りリーフレット(入会・寄付案内)配布、近隣地区センター/公共施設にイベント案内等を設置、
寄附は1,000万円の目標に届かず

- ・日 時 通年
- ・場 所 栄区 港南区
- ・従事者人員 15人
- ・対 象 者 会員及び一般市民
- ・支 出 額 45,792円

イ クリーンアップ事業 (瀬上沢文化遺産研究会に協賛)

・内 容 道路付近の下草刈りや清掃活動
・場 所 瀬上沢区域 主に舞岡上郷線西側区域
・日 時 6/14、8/9、10/11、12/13、2/14、4/10の6回実施 毎回軽トラックでゴミ搬出

4/12、6/14、8/9、12/13、4/10 の5回臨時の草刈りを実施

- ・従事者人員 延べ73人
- ・対象者 会員及び一般市民
- ・支出額 38,249円

② 自然環境保護活動の普及啓発に関する事業

ア ホームページ事業 [内容充実により自然保護の大切さを広く伝える]

- ・内 容 ホームページの充実、ホームページを活用し情報をタイムリーに発信
ホームページを活用し情報をタイムリーに発信し、Facebook、ブログと連動し更新回数を大幅増。
ホームページ28年3月末の累計閲覧数約64,789人(27年度閲覧数+9,628人、更新28回)、Facebookいいね909件(27年度+47件、27年度更新79回、ページ・記事参照数268,498回)
- ・場 所 横浜市内
- ・日 時 通年
- ・従事者人員 5人
- ・対象者 会員及び一般市民
- ・支 出 額 12,000円

イ 啓発事業

- ・内 容 瀬上沢の自然保護に関する啓発 他
 - ① 会報の発行
 - ②市長宛て質問書提出 3回「整開保における人工比較と市の姿勢について」「国交省第五次土地利用計画素案との整合性について」「林市長答弁の国交省第五次土地利用計画との整合性について」
 - ③団体合同陳情書提出、記者会見
 - ④上郷開発、整開保に対する意見書提出
 - ⑤都市計画提案の容認評価に対する声明を発表
 - ⑥都市計画審議会傍聴
 - ⑦東急建設株主総会にて上郷開発事業について質問
 - ⑧「瀬上沢」「瀬上沢基金」についてのパネル出展
 - ・神奈川県自然保護協会新都市ホールにてパネル展出展
 - ・神奈川県自然保護協会労働プラザにてプレゼンテーションとパネル出展
 - ・かながわトラストみどり財団30周年にパネル出展
 - ・さがみ自然フォーラム出展
 - ・港南台ケアプラザパネル出展
 - ⑨国交省、建築局、都市整備局、環境創造局、道路局、栄区(土木、区政推進、地域振興)、国会議員、県議、市議と面談や要請を実施
 - ⑩第23回横浜環境活動賞実践賞受賞
- ・日 時 ①9月(500部) ②6月、2月、4月 ③8月 ④12月 ⑤6/21 ⑥6/22
⑦6/24 ⑧10/12・10/17・12/19・2/11、4月～9月 ⑨随時 ⑩3月

- ・場 所 ⑦の相模自然フォーラムは厚木市 ⑧の国交省は東京 左記以外は横浜市
- ・従事者人員 ①7人 ②延べ9人 ③3人 ④10人 ⑤2人 ⑥2人 ⑦1人 ⑧12人
⑨延べ35人 ⑩5人
- ・対 象 者 会員 一般市民 行政
- ・支 出 額 279,588円

ウ ガイドツアー事業（瀬上沢文化遺産研究会に協賛）

- ・内 容 瀬上沢の自然や文化遺産の紹介
- ・日 時 7/12、9/13、10/31、11/21、1/10、3/5（11/8、4/17は雨の為中止）
- ・場 所 円海山域および瀬上沢
- ・従事者人員 延べ30人
- ・対 象 者 会員及び一般市民
- ・支 出 額 73,134円

エ イベント事業

- ・内 容 基金の知名度を高める行事を行う
 - ①夜間昆虫調査
 - ②横浜栄高校の「文化祭」に出展
 - ③夏休み研究「川の生き物調査」「川沿いと森の生き物調査」参加
 - ④鎌人いち場参加
 - ⑤「せがみりよく発見プロジェクト」～パタゴニア環境助成金プログラム
 - ・Facebook 広告
 - ・「せがみりよく」写真募集の駅広告
 - ・基金アースデイ企画/「瀬上の森で宝探し」「自然の中でヨガ体験」
 - ⑥パタゴニア・グラスルーツ実施
- ・日 時 ①6/1、6/15、7/7（雨の為中止）
 - ②6/27、6/28 ③7/22、8/5 ④10/4 ⑤9月/5月/5/10、5/23
 - ⑥5/16、6/14
- ・場 所 ①瀬上谷戸 ②横浜栄高校 ③瀬上谷戸 ④鎌倉由比ヶ浜 ⑤奥多摩駅、高尾駅、瀬上谷戸 ⑥パタゴニアベーカットストア
- ・従事者人員 ①延べ13人 ②延べ20人 ③7人 ④7人 ⑤12人 ⑥8人
- ・対 象 者 会員及び一般市民
- ・支 出 額 61,125円